2018 (平成30) 年度

## 事業計画書

公益財団法人大和市国際化協会

## 2018年度事業計画書

## 目 次

はじめに・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
事業体系図	] •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2
事業計画•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3

#### はじめに

#### (環境認識)

当協会は2018年4月に旧生涯学習センター北館の改修施設へ移転し、事務所に隣接する多目的スペースを「国際交流サロン」として運営していく計画です。新設する国際交流サロンは、「外国人市民が自らの文化を大切にし、集まれる場所」をコンセプトに掲げ、外国人市民のニーズに応えられる場にしていく予定です。

国際交流サロンは、開館時間内にはできる限り案内ガイド(コンシェルジュ)を配置して多言語もしくはやさしい日本語で外国人からの相談に対応できる体制をつくり、気軽に立ち寄れる外国人の居場所を目指すものです。また、生活や仕事のために必要な日本語を学習できるように日本語の学習支援体制を整備し、外国人の自立を支えていくものです。

2018年3月には第4期大和市多文化共生会議から「地域に暮らす外国人が抱える課題解決のために」と題した報告書が提出されました。この会議は、委員自らが行動を起こすことに重点が置かれ、2年の任期を終えた後も委員が中核となってグループを立ち上げ、外国人のための情報源を増やして外国人が情報を入手しやすい環境に変えていけるように、様々な機会をつくる予定です。

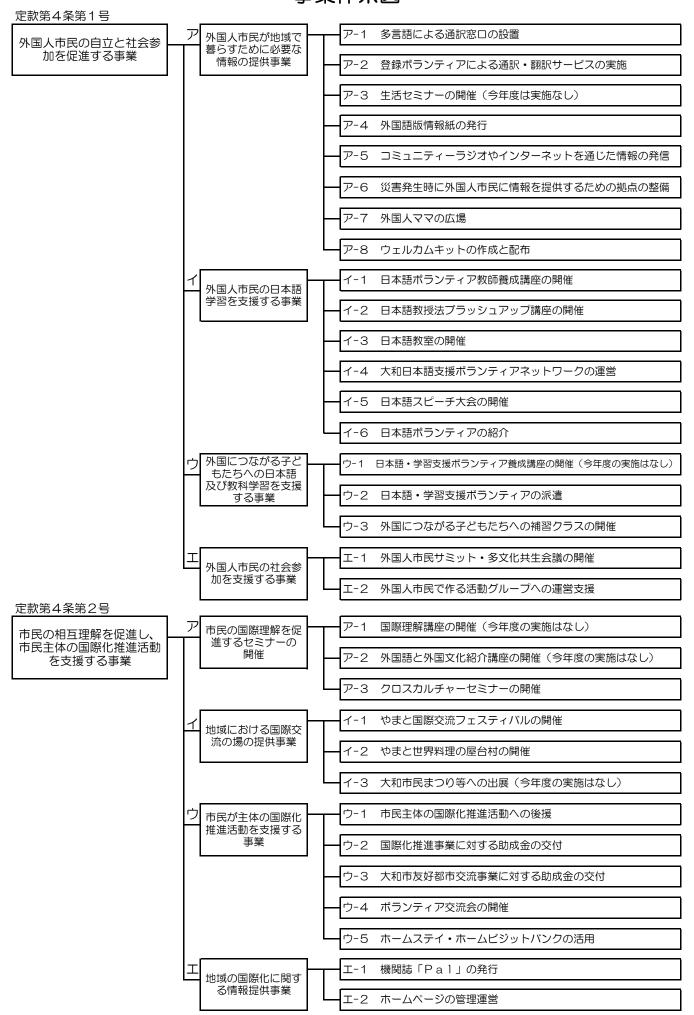
このような市民が主体となった取り組みも国際交流サロンを活用して行えるように整備し、まずは外国人の自立を促す場となるように、さらには広く市民の多文化共生理解が広がる場となるように努めていく所存です。

当協会は国際交流サロンの運営に注力するため、今年度から職員の勤務体制を改め、これまで実施してきた事業の一部見直しを図る計画です。今後も事業内容の検討を重ねながら、「国際交流サロンがあって良かった」と多くの方に言っていただけるように尽力してまいります。

#### (重点事業)

今年度から新たに日本語ボランティアの登録制度を創設して外国人市民の日本語学習をサポートできる人材の発掘を行い、日本語を学びたい外国人市民と日本語ボランティアを 1 対 1 でマッチングする新規事業を開始いたします。国際交流サロンが多くの方の学びの場として活用いただけるよう事業を展開してまいります。

## 事業体系図



#### 事業計画

### 公益目的事業 1 外国人市民の自立と社会参加を促進する事業

外国人市民が日本社会への理解を深めるために必要な情報を提供し、外国人市民の日本語力の向上 や、自らが主体となって進める社会参加活動を支援することを通じて、地域に住む外国人市民の自 立と豊かな地域社会づくりへの参加を促進する。

ア	外国人市民が地域で暮らすために必要な情報の提供事業
目的	情報の届きにくい外国人市民に対して、いろいろな機会を捉えて情報提供を行うことで、日本 社会の仕組みや制度についての理解を促す。また、外国人市民が周囲と円滑にコミュニケーションを図ることができるよう支援する。
ア-1	多言語による通訳窓口の設置 大和市国際化推進業務受託事業
事業概要	【目的・方法】 国際交流サロンに通訳窓口を設置し、外国人市民からの様々な問い合わせに応じるほか、国際交流サロンを訪問する来場者への対応も行う。 【実施日】 英語 火曜日~金曜日 午前9時~正午、午後1時~5時(職員が対応) スペイン語 火曜日・金曜日 午前9時~正午、午後1時~5時 ベトナム語 火曜日 午前9時~正午、午後1時~4時 タガログ語 水曜日 午前10時~午後1時 中国語 木曜日 午前10時~午後1時 *火曜日のスペイン語は午前9時から午後4時まで市役所国際・男女共同参画課、以降5時までは国際交流サロンで対応する。
ア-2	登録ボランティアによる通訳・翻訳サービスの実施 大和市国際化推進業務受託事業(一部)
事業要	【目的・方法】 市民や行政からの依頼に応じて、行政文書や届出申請の際に必要な公文書等の翻訳を行うほか、病院、公的機関、学校等へ通訳を派遣する。 【費用】 手数料 通訳・翻訳 市内在住者 1,000 円 市外在住者 2,000 円 ネイティブチェック 市内在住者(市内指定管理業者を除く) 500 円 市外在住者・市内指定管理業者 1,000 円 翻訳料(A 4 サイズ) 2,000 円/枚 通訳料 4 時間まで 大和市内 2,000 円 大和市外 2,500 円 4 時間以上 大和市内 4,000 円 大和市外 4,500 円 【関係規程】 公益財団法人大和市国際化協会通訳・翻訳ボランティア規程 【備考】 通訳・翻訳ボランティアのスキルアップを図るため、年度内に複数回研修会を実施する。
ア-3	生活セミナーの開催
事業概要	今年度の実施はなし。

ア-4	外国語版情報紙の発行	大和市国際化推進業務受託事業
事業概要	【目的・方法】     多言語(4言語)で情報紙を発行し、日本語に不自民 ことで、地域社会や日本社会への理解を促す。 【種類】     「Terra (テラ)」 英語・日本語併記版 発行部数 「Tierra (ティエラ)」 スペイン語・日本語併記版 「ニイハオ」 中国語・日本語併記版 発行部数 800 「チャオバーン」 ベトナム語版 発行部数 800 部 【その他】     Terra、Tierra は、広告を掲載して財源に充てる(1/	1,000 部 発行部数 1,000 部 ) 部 いずれも偶数月末日発行
ア-5	コミュニティーラジオやインターネットを通じた情報の	)発信 大和市国際化推進業務受託事業 (一部)
事業概要	【目的・方法】 コミュニティーラジオやインターネット(Facebook: 提供を行う。 【実施形態】 「たぶんかラジオ」 通訳・翻訳ボランティアの協力を得て、週5回、F た情報を多言語で放送。月曜(スペイン語)、火曜 ム語)、金曜(タガログ語)。いずれも、午後6時: 「ホームページ・Facebook」 日本語のほか、英語、スペイン語、中国語、ベトラージや Facebook 上で情報提供を行う。	YM やまとにて協会事業や生活に密着し (中国語)、水曜 (英語)、木曜 (ベトナ 20 分から 10 分程度。
ア-6	災害発生時に外国人市民に情報を提供するための拠点の	)整備 大和市国際化推進業務受託事業
事業概要	【目的・方法】 大和市との協定に基づき、災害発生時に外国人市民で支援センター」の仕組みを整える。また、いざというから支援者との連携を図るほか、訓練を実施する。 【備考】 外国人および日本人市民の双方を対象とした防災訓練に出展する。	う時に迅速に支援を開始できるよう日頃
ア-フ	外国人ママの広場(新規)	大和市国際化推進業務受託事業
事業概要	【目的・方法】 子育てに必要な情報を提供し、横のつながりを作る。 を活用した外国人ママの居場所づくりに取り組む。 【開催方法】 外国人ママの会との協働事業。外国人ママの会のメニロンに常駐し、来場者への対応(外国人ママからの村 【実施日】 毎月第4水曜日 午前10時~午後1時	ンバー(各回 2 名)が交代で国際交流サ
ア-8	ウェルカムキットの作成と配布(新規)	
事業概要	【目的】 外国人市民に対し、住民登録の際に十分な情報提供がの袋にまとめて配布する。 【方法】 市民課の窓口で、すべての市民に引換券を配布し、(イムキットを配布する。	

	【備考】 事業実施にあたっては、協賛金やノベルティの提供を募って行う。
1	外国人市民の日本語学習を支援する事業
目的	日本語を学ぶ環境を整えることで、外国人市民の日本語力の向上を図り、日本で自立した生活を営むことができるよう支援する。
イ-1	日本語ボランティア教師養成講座の開催
事業概要	【目的・方法】 市内で外国人市民の日本語学習を支援できるボランティアを養成する。 【内容】 日本語指導法、外国人市民を理解するための異文化コミュニケーション講義など 【開催日時】 2018年5月16日から8月1日までの期間内 毎週水曜日午後4時から6時 【開催場所】 (仮称)市民交流センター 【講師】 にほんごの会企業組合 宿谷和子氏ほか 【参加費】 資料代として1,000円 【定員】 30名 【備考】 講座修了後は、市内の日本語教室または国際化協会登録ボランティアとして活動
1-2	日本語教授法ブラッシュアップ講座の開催
事業概要	【目的・方法】 市内の日本語教室で活動するボランティアのスキルアップを図る。 【回数】 年度内に5回 【参加費】 200 円 【定員】 各回 30 名
イ-3	日本語教室の開催
事業概要	【目的・方法】 外国人市民の日本語力の向上を図る。外部団体と委託契約を締結し実施する。 【内容】 普段の生活で使える実践的な日本語会話の習得を目指す。 【開催日時】 Ⅰ期:2018年5月18日~7月20日 Ⅱ期:10月5日~12月14日(予定) 毎週金曜日 午前10時~正午 各期全10回 【開催場所】 (仮称)市民交流センター 【講師】 にほんごの会企業組合 島田啓子氏ほか 【参加費】 各期2,500円(保育サービス利用者は子ども一人1回につき100円別途徴収)

ゥ	外国につながる子どもたちへの日本語及び教科学習を支援する事業
目的	外国につながる子どもたちへ日本語及び教科学習の支援を行うことで、彼らの学習への意欲を 育み、学力の向上を図る。
ウ-1	日本語・学習支援ボランティア養成講座の開催
事業概要	今年度の実施はなし。
ウ-2	日本語・学習支援ボランティアの派遣 大和市国際化推進業務受託事業(一部)
事業概要	【目的・方法】 外国につながる子どもたちへ日本語及び教科の学習支援を行い、学力の向上を図る。 市内小中学校からの依頼に応じて登録ボランティアを派遣し個別の支援を行う。 【関係規程】 公益財団法人大和市国際化協会日本語・学習支援ボランティア規程 【実施時期】 通年 【活動場所】 市内小中学校国際教室ほか 【備考】 日本語支援員を配置して、学校とボランティア間の連絡調整、日本語指導を行う。 また、指導方法等に関する研修会の開催を予定。
ウ-3	外国につながる子どもたちへの補習クラスの開催 大和市教育委員会受託事業 (一部)
事業概要	【目的・方法】 日本語カ不足の外国につながる子どもたちの学力向上を目的に実施する。 【実施形態】 ① 「夏休み子ども教室」 小中学校の夏休み期間を利用し、日本語および教科の補習教室を開催。当協会登録ボランティアおよび当日ボランティアを活用し各生徒のニーズにあった個別支援を行う。 【開催時期】 7月 23 日 (月) ~28 日 (土) 9時 30 分から 11 時 30 分 全6回 (予定) 【開催場所】(仮称) 市民交流センター ② 「学習サポート教室」 協会登録ボランティアの協力を得て、学校への編入前の日本語指導や放課後の補習を年間を通して随時実施する。 【開催場所】(仮称) 市民交流センター ③ 「大和プレスクール にほんごひろば」(大和市教育委員会受託事業) 未就学児を対象に行う日本語教室の実施。簡単な日本語やグループ学習の中での基本的なルールの習得を目指す。 【実施時期】 2019 年 1 月から 3 月までの期間に 30 回 【開催場所】(仮称) 市民交流センターほか 【講 師】子育てパートナーてとてほか

ェ	外国人市民の社会参加を支援する事業	
目的	外国人市民が社会参加できる機会を創出することで、自身の 決するために力を発揮できるよう支援する。	抱える課題と地域社会の問題を解
エ-1	外国人市民サミット・多文化共生会議の開催	大和市国際化推進業務受託事業
事業概要	【目的・方法】 外国人市民が地域の一員として、まちづくりに参加できる。 【開催形態】 「外国人市民サミット」 外国人市民及び大和市において在住外国人支援活動に取 の懇談の場を設ける。 「第5期大和市多文化共生会議」 外国人市民と日本人市民が協働して、地域の課題解決に	り組む日本人市民を招き、市長と
エ-2	外国人市民で作る活動グループへの運営支援	
事業概要	【目的・方法】     外国人市民が自身の抱える課題を解決するために、自らがを行う。また、地域の日本人との交流がなく同国人コミュに対して、同国以外の外国人や日本人との交流の場をつく【開催形態】 「軽度の運動教室」 他団体や外国人ボランティアと連携し、介護予防教室、実施する。 (その他) 国際交流サロンの「外国人市民が自らの文化を大切にしトに合致する交流の場を設ける。	ニティとのつながりが深い外国人 る。 ストレッチ(ダンス)教室などを

#### 事業計画

# 公益目的事業 2 市民の相互理解を促進し、市民主体の国際化推進活動を支援する事業

市民が多様な文化に触れることのできる機会を提供し、市民自らが主体となって進める国際理解、国際交流、在住外国人支援活動を応援することを通じて、市民がそれぞれの違いを認め合い、尊重し合える地域環境づくりを進める。

ア	市民の国際理解を促進するセミナーの開催
目的	多様な文化を知る機会を提供することで市民の国際理解を促す。
ア-1	国際理解講座の開催
事業概要	今年度の実施はなし。
ア-2	外国語と外国文化紹介講座の開催
事業概要	今年度の実施はなし。
ア-3	クロスカルチャーセミナーの開催
事業概要	【目的・方法】 外国人市民講師による母国の文化や人々の暮らしなどについての講義を通じて、外国文化への理解を深める。 【関係規程】 公益財団法人大和市国際化協会クロスカルチャーセミナーボランティア規程 【内容】 「クロスカルチャーセミナーの開催」 外国人市民を講師に招き母国の食文化や生活習慣などを紹介する。 「クロスカルチャーセミナーボランティアの派遣」 小中学校、社会奉仕団体等の依頼に応じてボランティア講師を派遣する。 【負担金】 講師の在住市と活動場所が同一の場合 1,500 円以上又は 2,500 円以上(1 時間) 講師の在住市と活動場所が異なる場合 2,000 円又は 3,000 円以上(1 時間)
1	地域における国際交流の場の提供事業
目的	だれもが気軽に多様な文化に触れることのできるイベントを開催することで、市民間の交流を 促進するとともに、地域の活性化を図る。
イ-1	やまと国際交流フェスティバルの開催 やまと国際交流フェスティバル実行委員会と共催
事業概要	【目的・方法】 食、音楽、舞踊などを通して市民に気軽に外国文化に親しむ機会を提供することで、市民間 の交流の場を設ける。また、様々な文化的背景を持つ市民が共に実行委員会を組織し、フェ

	スティバルの企画、運営を行うことを通して多文化共生への理解を深める。 【開催日】 時期未定 【開催場所】 (仮称)市民交流センター 【内容】 外国舞踊、音楽のステージ、外国料理の販売、外国文化を体験できるワークショップの実施、 外国民芸品等のフリーマーケットの出店など 【備考】 市内外の企業・団体へ協賛を依頼する。
イ-2	やまと世界料理の屋台村の開催 大和市国際化推進業務受託事業
事業概要	【目的・方法】 「食」を通して、市民に気軽に外国文化に親しむ機会を提供することで、市民間の交流の場を設ける。 出店者は、外国料理店からの応募を受け付け、ステージでは外国の音楽や踊りなどを披露するほか、友好都市の紹介や地域の国際化の状況なども広くPRする機会とする。 【開催日】 2018 年 10 月 28 日 (日) 午前 10 時~午後 3 時 (予定) 【開催場所】 大和駅東側プロムナード 【内容】 外国舞踊、音楽のステージ、外国料理の販売など
1-3	大和市民まつり等への出展
事業概要	今年度の実施はなし。
ゥ	市民が主体の国際化推進活動を支援する事業
目的	市民が主体の国際化推進活動を支援することで、だれもが継続して国際化推進活動に携わることができるよう地域の環境を整える。
ウ-1	市民主体の国際化推進活動への後援
事業概要	【目的・方法】 非営利目的で行われる、市民が主体の国際化推進活動に対して、後援名義を付与するほか、 活動に関する相談に応じ、助言を行う。
	【申請】 協会既定の申請書を使用し実施する。
ウ-2	

#### 2018年度事業計画

ウ-3	大和市友好都市交流事業に対する助成金の交付	
事業概要	【目的・方法】 市民が主体となって、大和市の友好都市である大朝 成金を交付することで友好都市の活性化を進める。 【関係規程】 公益財団法人大和市国際化協会友好都市交流事業財	
ウ-4	ボランティア交流会の開催	
事業概要	例年、当事業は研修兼交流を目的に、日本語・学習 てきたが、今年度は、公益目的事業 1 ウー2「日 おいて研修会を予定しているため、当事業の今年度	本語・学習支援ボランティアの派遣」に
ウ-5	ホームステイ・ホームビジットバンクの活用	大和市国際化推進業務受託事業
事業概要	【目的・内容】 大和市の友好都市である韓国光明市をはじめとする け入れを希望する家庭の登録を受け付け、ホームス を行うことで、相互理解を促進する。	
ェ	地域の国際化に関する情報提供事業	
上目的	地域の国際化に関する情報提供事業 広く地域の国際化に関する情報を発信することで、意	識の普及・啓発を進める。
		識の普及・啓発を進める。
目的	広く地域の国際化に関する情報を発信することで、意	最を発信する機関誌を発行し、広く市民に 部数 3,000 部 カラー4ページ
目的 エ-1	広く地域の国際化に関する情報を発信することで、意機関誌「Pal」の発行 【目的・方法】 協会の事業案内や、事業報告、国際化に関する情報配布することで、意識の普及啓発を図る。 【仕様】 季刊(6月、9月、12月、3月末日発行) 発行者 【備考】 広告を掲載して財源に充てる。(1/6ページ 1枠4	最を発信する機関誌を発行し、広く市民に 部数 3,000 部 カラー4ページ